

令和7度

東伏見小学校

地域とともにある学校づくり

第4年生

コミュニティ・スクールの充実

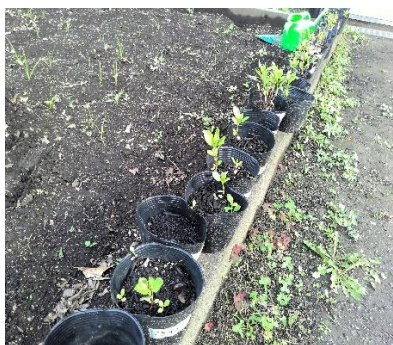
西東京ふるさと探究学習

単元名：「保谷のアイ」
(活動名)

ねらい：

西東京市（保谷地区）の伝統である藍染とそれに携わる人々の思いや願いについて体験活動を通して学び、地域の伝統や文化を大切にし、継承していく一人として積極的に関わろうとする態度を養う。

○藍の種付け・苗植え



【4月・5月】

地域学校協働活動を通じて地域の藍の専門家の方に来ていただき、種付けや育て方を教えてもらいました。藍の苗が育ったところで学校園に移植しました。

○藍の葉の収穫・乾燥



【9月9日】

地域協力者の方に講演会を開いてもらい、藍についての知識を深めました。講演会后、膝丈まで成長した藍を収穫し、乾燥させて、葉と茎に分けました。

○藍のたたき染め体験



【9月30日】

収穫後に残った生葉を使って、たたき染めの体験をしました。小物入れの袋に藍の葉の形をたたいて写し取りました。すてきな模様と色の変化に驚きました。

○藍染め体験・まとめ



【11月14日】

乾燥した藍葉を協力者の方に煮だしてもらい、校庭で藍染体験をしました。綺麗な模様になる度に歓声が上がりました。活動と感想を新聞にまとめ、読み合いました。

コラム

地域の方と関わりながら、西東京市の歴史や伝統である藍染をより詳しく知ることができました。藍染体験は、自分たちが思い描いたような模様や色合いを表現することができ、すてきな経験になりました。体験を通して、藍の育て方や染め方の工夫、地域の人々の協力、昔の西東京市の様子、伝統を受け継ぐ大切さを実感しました。